学校番号	T3017

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）韓国・朝鮮語入門	2	2 （４年制）	なし

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、韓国朝鮮語の「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の力をつける授業です。ハングルを「書くこと」「読むこと」「正しく発音すること」「聞き取ること」を身につけ、基本的な会話ができるように学習を進めていきます。単元の題材を聞いたり読んだりして、内容を的確に理解することや、その題材に対して自身の考えや思いを話したり書いたりして適切に表現することを目標としています。授業では積極的に活動に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくり、はっきりと発音されれば、短い会話を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる文の内容を正確に聞き取ることができる。	・音読で連音に注意しながら韓国朝鮮語のパッチムを含む文を正しく読むことができる。 ・日常生活で使われる簡単な案内文やスケジュール、レストランなどのメニューを理解することができる。	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な文を話すことができる。 ・決まった表現や形式を用いて、約束、旅行、食べ物の注文、買い物などについて質問したり、質問に答えたりすることができる。	・前もって準備した基本的な語句や表現を用いて用事や計画、症状、欲しい物について発表することができる。	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な文（1 文）を書くことができる。 ・基本的な語句や表現を用いて用事、旅行や計画、症状、欲しい物について書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の文字や音声、語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の文字や音声、語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、ごく身近な話題や日常的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や、要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	用事と約束	聞くこと	a: 動詞の「해요」体、聞き手に提案する表現「～ㄹ/을까요?」で表す語句の意味や働きを理解している。 b: 時間と場所の説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 時間と場所の説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 動詞の「해요」体、聞き手に提案する表現「～ㄹ/을까요?」の意味や働きの理解の基に、文章や表現の概要を理解している。 b: 時間と場所について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 時間と場所について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 動詞の「해요」体、聞き手に提案する表現「～ㄹ/을까요?」を理解し、用事や約束について伝え合う技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、用事と約束について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、用事と約束について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	発表
		書くこと	a: 動詞の「해요」体、聞き手に提案する表現「～ㄹ/을까요?」の意味や決まりを理解している。 b: 読み手に伝わるように、用事と約束について基本的な語句や表現、数詞を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、用事と約束について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	小テスト
	中間考査			
	食べ物と注文	聞くこと	a: 形容詞の「해요」体、聞き手に依頼する表現「～를/을 주세요」で表す語句の意味や働きを理解している。 b: 食べ物についての説明、注文の仕方など視覚情報を参考にしながら理解している。 c: 食べ物についての説明、注文の仕方など視覚情報を参考にしながら理解しようとしている。	
		読むこと	a: 形容詞の「해요」体、聞き手に依頼する表現「～를/을 주세요」の意味や働きの理解の基に、文章や表現の概要を理解している。 b: 食べ物、注文について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 食べ物、注文について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	
		話すこと （やりとり）	a: 形容詞の「해요」体、聞き手に依頼する表現「～를/을 주세요」を理解し、食べ物についての説明、食べ物を注文する技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、食べ物を注文する場面で基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、食べ物を注文する場面で基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	
		書くこと	a: 形容詞の「해요」体、聞き手に依頼する表現「～를/을 주세요」の意味や決まりを理解している。 b: 読み手に伝わるように、好きな食べ物について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、好きな食べ物について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	
	期末考査			
後期	旅行と計画	聞くこと	a: 格助詞「하고」、話し手の意思を表す表現「～ㄹ/을 거예요」の語句の意味や働きを理解している。 b: 旅行や計画についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 旅行や計画についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	
		読むこと	a: 格助詞「하고」、話し手の意思を表す表現「～ㄹ/을 거예요」の意味や働きの理解の基に、文章や表現の概要を理解している。 b: 旅行や計画について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 旅行や計画について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	

		話すこと（発表）	a: 格助詞「하고」、話し手の意思を表す表現「～ㄹ/을 거예요」を理解し、旅行と計画について伝え合う技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、旅行と計画について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、旅行と計画について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	
		書くこと	a: 格助詞「하고」、話し手の意思を表す表現「～ㄹ/을 거예요」の意味や決まりを理解している。 b: 読み手に伝わるように、旅行と計画について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、旅行と計画について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	
	中間考査			
	病院と症状	聞くこと	a: 理由を表す「～아서/어서」、不可能を表す表現「못」の語句の意味や働きを理解している。 b: 病気と症状についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 病気と症状についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	
		読むこと	a: 理由を表す表現「～아서/어서」、不可能を表す「못」の意味や働きの理解の基に、文章や表現の概要を理解している。 b: 病気と症状について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 病気と症状について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	
		話すこと（やりとり）	a: 理由を表す表現「～아서/어서」、不可能を表す表現「못」を理解し、病気と症状について伝え合う技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、病気と症状について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、病気と症状について基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	
		書くこと	a: 理由を表す表現「～아서/어서」、不可能を表す表現「못」の意味や決まりを理解している。 b: 読み手に伝わるように、病気と症状について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、病気と症状について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度